

3年生 ～第111回 看護師国家試験を受験～♪



2月13日（日）に第111回看護師国家試験を3年生77名が受験しました。
各論実習期間中は、実習と受験勉強の両立は難しいと思うことも沢山あったと思いますが、
4月から国家試験問題を毎日10問継続して取り組み、毎月実施される全国模擬試験で自己の課題を明確にし、
傾向と対策を立て、ひとり一人が自分に合った方法で工夫しながら、コツコツと学習に取り組みました。
そこで、今回「看護師国家試験」に向けて、マイ・メインブックを作成しながらどのように学習していったのかを
紹介してもらいます♡



Q：マイ・メインブックを作成しようと思ったきっかけと作成し始めた
タイミングを教えてください。

A：2年生の秋くらいから作り始めて、2年生の春期休暇から3年生にかけて
本格的に取り組みました。



Q：マイ・メインブックの
自慢ポイントは何ですか？

A：本の厚み（太さ）と重さです。
太さ14cm、重さ2500gで
自分の出生体重より重いです（笑）



Q：マイ・メインブック作りのマイルールや工夫
されたことについて教えてください。

A：字を太く、大きく書いてインパクトをできる
だけつけることです。
私は、何か思い出す際には、画像のように頭に
思い浮かべるため、ゴロ合わせやイラスト・
マーカー・色使いを大切にしていました。



Q：マイ・メインブックを普段どのように使っていましたか？

A：分からない疾患について、インターネットなどを用いて
調べ、まとめてレビューブックに追加して、覚えるこ
うように使っていました。また、何度も見直して
覚えられように勉強する時に、常に机の上に置いて、
メディックメディアのLINEアプリの検索機能を受用して
いました。

Q：国家試験を終えての感想をお願いします。

A：国試までは、とても不安でしたが、終わってみると1年次
からの国試対策がとても生きていたと思いました。1年次
から国試対策をしっかり行えば、2年次には必修問題8割
超えます。ある程度の基礎知識がつくので、実習への不安
軽減にもなったのかなと思います。
また、国試前にリモートで朝から一緒に友人と勉強した
ことも良い思い出です。





Q: マイ・メインブックを作成しようと思ったきっかけと作成し始めたタイミングを教えてください。

A: メインブックの参考書をただ読むだけでは覚えられず、どこが苦手分野なのか把握できなかったので、秋くらいから作成し始めました。絶対に早めに取り組んだ方が良いと思います。



Q: マイ・メインブックの自慢ポイントは何かですか？

A: 自分が苦手なところが詰まったメインブックが作れたことです。終わってみれば、意外と沢山のことを整理していて、知識獲得に繋がったのかなと思います。



Q: マイ・メインブック作りのマイルールや工夫されたことについて教えてください。

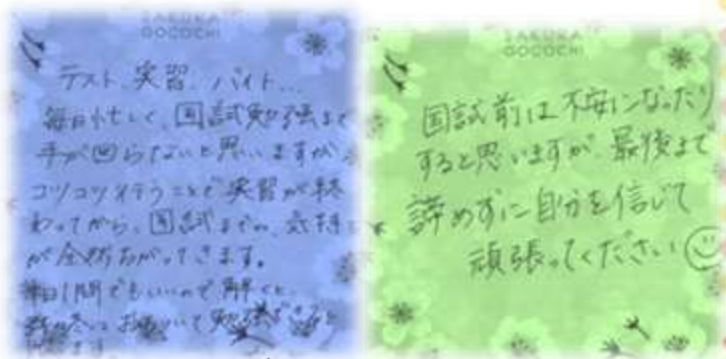
A: 赤シートで隠せるように覚えたいところは、オレンジのペンで書くようにしていました。また、問題を解く中で、自分が間違えたところだけでなく、覚えきれていないものや、自信がないところも書くようにしていました。

Q: マイ・メインブックを普段どのように使っていましたか？

A: 生活リズムをできるだけ崩したくなかったので、就寝前に今日書いたものを見返すことは、毎日欠かさずやるようにしていました。

Q: 国家試験を終えての感想をお願いします。

A: 今までこんなに勉強してこなかったけれど、終わってみて頑張ってたかと思えます。勉強は自分との闘いなので、目標を立てて取り組むのがお勧めです。



【これから国試勉強を始める後輩にアドバイスをお願いします♥】

早めに取り組むことで、直前になってもそんなに焦らないと思います。模擬試験の振り返りは、とても大切だと身をもって感じたので、必ず行ってください。解らないところは、先生か友達に聞きに行くと良いと思います。



臨地実習での学びは、国試の勉強に繋がります。実習中はやる事が多く大変だと思いますが、各ブロックで学んだ知識と国試とを繋げて学習してみてください。また、友人と教え合うことも、とても効果的な勉強だと思うのでオススメです。